

7 がっひかりごう

令和 6 年 7 月 1 日 輝 保 育 園

梅雨に入り、天気の良くない日が続いているが、梅雨が明けると、本格的な夏の到来です。プール活動も始まり、心も身体も開放的になります。1、2才児は水の気持ち良さを感じながら遊ぶことを楽しみ、3才以上児は友達と楽しさを共有し、水遊びでのルールも理解していきます。子どもたちの楽しむ様子を見るのが樂しみです。暑さが厳しくなってきます。熱中症や脱水症状など子どもたちの体調にも気をつけながら活動に取り組んでいきます。

((プール・水遊び))

7月1日からプール活動を始めます。

プールカードは、毎日、保護者のサインが必要です。

サインがないとプールに入ることができません。

毎朝、子どもさんの健康状態、皮膚の状態等をみて、保護者の方がサインをして下さい。

プール活動、水遊びは、体力を消耗します。ご家庭でも、十分な健康管理をお願い致します。



== ナース・レポート ==

☆ 福岡県「手足口病」 流行警報レベルに大人も注意

子どもを中心に感染する手足口病が広がっているとして、福岡県は20日、流行が「警報」レベルに達したと発表した。

警報の発表は2021年以来3年ぶり。

6/20 九州朝日放送より抜粋

手足口病は手や足、口などに水ぶくれができるウイルス性感染症で、春から夏にかけて流行します。

また、原因ウイルスが複数あるため、何度も罹患する可能性があります。

有効なワクチンはなく、発病を予防できるような薬もありません。

感染経路は、咳やくしゃみなどの飛沫感染のほか、接触、そして糞口感染があります。

便からは長期間ウイルスが排泄されるため、排便処理の際は注意が必要です。

登園届が必要な疾患で、罹患した場合の登園の目安は「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること」とされています。



= 7月の行事予定 =

1日(月) プール開き

2日(火) 避難訓練

26日(金) 誕生会・身体測定

《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

生活習慣

生活習慣は育ちの基礎

基本的生活習慣と呼ばれる食事、排泄、睡眠、清潔、着脱衣、お手伝い、あいさつといった習慣が年齢相応にきちんと身に付いているということは、子どもの心と体の健やかな育ちにとってとても大切なことです。

現代の子どもの深刻な問題として指摘されている「学ぶ意欲」、「自尊感情」、「規範意識」、「体力等」の低下の一因に基本的生活習慣の乱れがあると考えられています。

望ましい「生活習慣」は「自尊情」を高める方法の一つです！

例えば、生活習慣と自尊感情の関係を考えてみましょう。

自尊感情とは「自分自身を基本的に価値あるものとする感覚」のことです。

自分に自信をもち、自己を肯定的に捉えることができるということは、子どもが意欲的に生活し、自分の可能性を伸ばしていくうえでとても大切なことです。

福岡県が平成20年に行った自尊感情調査では、生活習慣が望ましいグループとそれ以外のグループの子ども達の自尊感情の高い子の割合を比較したところ、あからかに、自尊感情の高い子の割合は、前者のほうが明らかに高くなっています。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ

0才児



たんぽぽぐみ

1才児



すみれぐみ

2才児



ちゅうりっぷぐみ

3才児



ばらぐみ

4才児



ひまわりぐみ

5才児



保育参観にご参加頂きありがとうございました。入園した頃とは異なる成長した姿を見て頂けたのではないでしょか。ご覧いただいたようにみんなが楽しみにしている食事の時間。おやつや給食の時間には手掴み食べや、スプーンで食べてみたりと意欲的な姿が見られます。手掴み食べは食材の触感を知り、食べ物への関心につながります。自分の意思で食べようとし、正しい位置へ手を伸ばし、手に取り口へ運ぶことで目と手と口が連動する動作を育てていきます。この経験をたくさん積むことで食べ物の性質を知り、自分に適した一口量を知り、食べる意欲へ繋がっていきます。手掴み食べをたくさん経験する事は、スプーンやお箸といった食具を使う上で大切な経験となります。大変な時期ではありますがたくさんの経験を重ねていけるように見守ってあげてください。

歌が好きなこどもたちが多く、朝のお集まりのときに毎日たくさんの歌を歌っています。保育者の「何歌う？」の声かけにおしゃべりが上手になった子どもたちは、歌いたい歌を声に出してリクエストします。「ピッピ」と言い、「ことりのうた」や手を動かし「キラー」と言い、「きらきら星」だったり、その他にも子どもたちの好きな歌は「ゴリラのうた」、「ちようちよ」、「ぞうさん」、「かえるのうた」と様々です。声に出して歌ったり、振り付けをしていたり、歌い終わると、拍手をして喜んだりと、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしています。今月もたくさんの歌に触れながら朝のお集まりをおこなっていきます。7月からは水遊びが始まります。体調や皮膚状態に気をつけ、水遊びを楽しみたいと考えています。カードの記入、準備等、よろしくお願い致します。

6月も先月に引き続き、話を聞くこと、椅子にきちんと座ることを重点に取り組みました。少しづつですが、子どもたちの中でも椅子の座り方や、話の聞き方など意識する姿が見られるようになりました。褒めてもらえることが嬉しく、椅子に座ると「先生見て」と頑張っています。「話を聞く」ということも活動においてとても大切なことで、様々なことにつながっていきます。子どもたちが、話を聞いてもらうことを通して、話を聞く大切さが感じられるよう、まずは大人がしっかりと子どもの顔を見て話を聞くことが大切です。ご家庭でもご協力よろしくお願いします。7月から子どもたちが楽しむにしている水遊びが始まります。今年度は、タライでの水遊びからのスタートになります。しっかりと話を聞き、約束を守り楽しく安全に水遊びができるよう進めていきます。

毎朝、出席をとっています。小さかった声に張りが出始め、自分の名前が呼ばれることを意識しながら待てるようになりました。なかには腕をピン！と伸ばしカッコいい返事ができるようになった子もいます。返事の仕方一つとっても、その子の表現方法（声の大きさ、表情、姿勢など）で周りの受け取る印象も、本人の気持ちも全く変わってきます。日々の名前呼びを通して気持ちの良い返事を目指しています。7月から条件の整う日にはプール活動を実施します。楽しいだけでなく命に関わるリスクを伴うため、約束（友達の体の上にのらない、プールの淵から身を乗り出さない、階段から飛びこまないなど）を守って行動できない場合は、安全確保のため一時的に参加中止の対応を取ることもあります。クラスみんなで安全に気を付け、夏を楽しんでいきます。

暑くなり、6月は水遊びを楽しみました。容器の底のいくつもの穴からシャワーのように出てくる水を掛け合ったり、水の入った容器越しの歪んだ友だちの顔を見て笑い合ったり、水の入った容器を並べてできた影を興味深そうに眺めてみたりと、水の心地よさとともにその不思議さやいろいろな発見をしては友だちや保育者に教えて楽しさを共有する姿も見られます。7月からはいよいよ子どもたちも楽しみにしているプールが始まります。楽しさや心地よさ以外にも、約束を守らないと危険なこともあるという水の怖さや、水の大切さについても子ども達と話し合い考えていきます。また、衣服の着脱や畳み方、体の拭き方なども再度確認しながら、安全で健康的な夏を過ごしていきます。

進級して3ヵ月が経ち、一つのことに取り組む姿が少しづつ年長らしくなってきました。そして、いよいよ少人数ずつ太鼓を叩き始めました。食べ物の名前で覚えたリズムをクラス全員で音楽に合わせて膝を叩いている時に叩き終わると「楽しい！」とみんなで合わせる楽しさを感じていました。個人差はありますが、リズムをよく覚えているので、太鼓でもしっかりと叩くことができています。また7月からは体育教室で組体操が始まります。個人で行うところもありますが、5人組、全員など友だちと協力し合って行うところもあり、全員揃っての練習や信頼関係が必要不可欠です。子ども同士のトラブルも少なくありません。関係を深め互いを信じて取り組んでいけるようにしていきますので、月曜日はなるべく休まず9時までに登園していただくようお願いします。

こ
ど
も
の
よ
う
す